

## 事業計画の骨子

イオン銀行

### 1. 受皿および譲受スキーム

株式会社イオン銀行（代表取締役社長：片岡正二。以下「当行」と言います。）は、「商業と金融の融合」と「リテール・フルバンキング」をコンセプトとし、イオングループが運営するショッピングセンター内に有人インストアブランチを設置し、金融サービスを提供しております。当行は、中小企業に対する金融仲介機能を引継ぎ、日本振興銀行の既存取引先の維持に止まらず、地場産業育成等の新たな中小企業金融事業を推進していきたいと考え、本件最終受皿募集に参加してまいりました。

今後、当行は、預金保険機構から、株式会社第二日本承継銀行（以下、「承継銀行」と言います。）の株式を譲り受け、承継銀行を100%子銀行とします。さらに、譲受け後2年以内を目処に、承継銀行と合併する計画です。

### 2. 経営戦略・ビジネスモデル

経営戦略面の基本方針は、「イオン銀行が商業と金融の融合により培ったノウハウ」と「承継銀行の法人融資事業基盤」の融合により相互補完効果を発揮し、既存の銀行では実現が難しかった新たな価値をお客さまに提供することです。

特に、以下の施策を通じ、日本全国での金融仲介機能を発揮します。

- ① 地域毎の特性、顧客ニーズ等を踏まえ、お役に立つ提案を積極的に行い、イオン銀行の出店エリアを含め、地域企業の活性化や金融の円滑化に繋げてまいります。
- ② 当行のインフラの活用（決済機能、インストアブランチ 76 拠点、ATM全国約 1,800 台等）、企業ニーズにマッチした商品の提供等により、幅広く利用者の利便性を向上させます。

### 3. 経営理念・業務運営態勢など

承継銀行では、イオングループが経営理念の中で使命とする「お客様第一・地域貢献」を経営理念とします。

承継銀行の経営管理態勢としては、当行の基準や経営管理態勢に準じた態勢を確立します。

特に、「お客様第一・地域貢献」の理念やお客様の利便性を重視しつつ、当行のノウハウを活用して、利用者保護態勢・法令等遵守態勢・リスク管理態勢などの確立を図ります。

承継銀行の役員については、イオン銀行との連携強化の観点からの構成と致します。

#### 【主な役員候補者】

役 職	氏 名	常勤・ 非常勤	現 任
取締役会長(社外)	原口 恒和	非常勤	イオン銀行 取締役会長
代表取締役社長	平子 恵生	常勤	イオン銀行 取締役
取締役	弓削 裕	常勤	第二日本承継銀行 取締役

以 上